



# に じ ゆ た が

大粒で倒れにくい新品種です  
おいしいお蕎麦ができます



- 子実は黒く、ふっくらした外観です。
- 千粒重・容積重ともに大きく、見栄えのする子実が収穫できます。
- 麺の味や香り、硬さや弾力性などについての加工業者による評価が高く、美味しいそばができます。
- 適期播種し、がっしりとした草姿に育てることで、多収が見込めます。

## 育成のねらい

東北地域では全国の作付面積の30%近い面積でソバが栽培されており、重要な産地となっていますが、収量性が低いことが大きな問題となっていました。また、転作作物として水田転換畑で広く栽培されるようになり、作業の機械化が進んでいますが、ソバは簡単に倒伏するため、収量の低下や、収穫作業効率が落ちるなどの難点がありました。そこで、耐倒伏性で栽培しやすく、収量の良い、東北地域向けソバ品種「にじゆたか」を育成しました。

## 栽培上の留意点

- ・主に東北地域の夏播き栽培に適する品種ですが、東北地域以南でも栽培は可能です。
- ・耐湿性は強化されていないため、畑の排水対策に努め、湿害回避を徹底してください。
- ・耐倒伏性ですが窒素過多は倒伏を誘発するので、適正な施肥量により栽培してください。
- ・播種の遅れ、収穫の遅れは低収につながりますので、適期に播種・収穫してください。
- ・品種特性を維持するため、ほかの品種と交雑しないよう隔離採種するとともに、計画的に種子更新してください。

## 品種の活用面

- ・加工適性・食味について良い評価を得ていますので、実需ニーズに合うそばを出荷できます。また、地域特産物として6次産業化に活用することもできます。

## 栽培特性 及び 品質特性



「にじゆたか」と「階上早生」の耐倒伏性の差  
(育成地、2010年9月6日撮影)

にじゆたかの子実



大粒で黒く、千粒重は約36g、容積重は約630gと外観が良い。

「にじゆたか」の生育および品質特性(東北農研センターにおける5年間の試験成績平均値)

品種名	収量 (kg/a)	草丈 (cm)	倒伏 程度 <sup>1)</sup>	生育期間 (日)	千粒重 (g)	容積重 (g/ℓ)	そば粉 白度 <sup>2)</sup>	味 <sup>3)</sup>	香り <sup>3)</sup>
にじゆたか	19.7	121	1.0	69	36.2	631	71.6	5.8	5.3
階上早生	19.0	111	2.3	65	30.9	605	69.9	5.0	5.0

1) 6段階評価、0:無~1:微~2:少~3:中~4:多~5:甚

2) ロール製粉、色相(湿式)測定に基づく値 (2009~2010年東北農研センター産の実需評価平均値、以下同じ)

3) ロール製粉・機械製麺(そば粉4割)による官能評価。標準を5点とし、香り、味(甘み)が良ければ加点。

### 《種子の入手に関するお問い合わせ先》

東北農業研究センター 企画部 産学連携室 産学連携チーム  
電話.019-643-3443 FAX.019-643-3588

### 《利用許諾に関するお問い合わせ先》

農研機構 連携広報部 知的財産課 種苗チーム  
〒305-8517 茨城県つくば市観音台3-1-1 電話.029-838-8233 FAX.029-838-8905

品種に関するお問い合わせは

農研機構東北農業研究センター 企画部 産学連携室まで

〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4

電話.019-643-3414 FAX.019-643-3588

メール.www-tohoku@naro.affrc.go.jp http://www.naro.affrc.go.jp/tarc/

東北農研

検索

